

# BACCALAURÉAT GÉNÉRAL

**SESSION 2017**

**JAPONAIS**

---

Lundi 19 juin 2017

**LANGUE VIVANTE 1**

Durée de l'épreuve : **3 heures**

Séries **ES** et **S** – coefficient : **3**

Série **L** Langue vivante obligatoire (LVO) – coefficient : **4**

Série **L** LVO et Langue vivante approfondie (LVA) – coefficient : **8**

---

*L'usage des calculatrices électroniques et du dictionnaire est interdit.*

Dès que ce sujet vous est remis, assurez-vous qu'il est complet.  
Ce sujet comporte 5 pages numérotées de 1/5 à 5/5.

## **Répartition des points**

Compréhension de l'écrit	10 points
Expression écrite	10 points

## Notion : « Espaces et échanges »

### TEXTE

#### 「ハーフの私でいいのかな」

##### テキスト1

2015年3月12日、ミス・ユニバース世界大会の日本代表に、宮本エリアナさん(20)が選出された。宮本さんは、2014年度の、ミス・ユニバースジャパン長崎大会で、すでに、グランプリを獲得していた<sup>1</sup>。

5 宮本さんは、母親が日本人、父親がアフリカ系アメリカ人で、長崎県で生まれ育った。中学校を卒業してから、アメリカへ留学、モデル活動を始めた。日本に帰国後、アルバイトをしていたが、やがて、ミス・ユニバース世界大会に参加しようと、アルバイトを辞め、日本におけるモデル活動を開始した。

10 44人のファイナリストのうち、日本代表に選出された宮本さんは、選出後のスピーチで「ハーフの私でいいのかなという不安もあった」と語った。実は、ハーフがミス・ユニバース世界大会の日本代表に選ばれたのは、初めてである。宮本さんは、22歳未満のため、日本と米国の二重国籍を持っているが、将来、日本国籍を選択する予定だという。「見た目は外国人ですが、心は日本人だと思います。趣味と特技は書道で、得意な日本料理は、本格的なみそ汁です。」と、宮本さんは話している。「世界大会はもっともっと過酷<sup>2</sup>だと思いますけれど、自分を信じて、自分らしく頑張りたいと思います。」

(2015年3月12日の様々な新聞記事による)

##### テキスト2

2015年のミスユニバースジャパンに宮本エリアナさんが選ばれた。彼女は日本で生まれ、ほとんど日本で暮らしてきた。海外メディアは競うように<sup>3</sup>彼女の取材している<sup>4</sup>のだが、日本のメディアはほとんど無視している。それに、日本では、「ハーフ

<sup>1</sup> 獲得する : remporter (un prix)

<sup>2</sup> 過酷 : sévère, difficile

<sup>3</sup> 競うように : à qui mieux mieux, à l'envi

<sup>4</sup> 取材する : interviewer, faire des reportages sur

をミス日本に <sup>えら</sup>選んでいいのか？」 「彼女が日本 <sup>だいひょう</sup>代表だなんて気分が悪い！」、という  
20 声が上がっている。 <sup>みやもと</sup>宮本さんが、ハーフでない他のミス日本と <sup>こと</sup>異なる <sup>あつか</sup>扱い<sup>5</sup>を受けている原因を以下に <sup>の</sup>述べたいと思う。

1) 日本に住む外国人の割合は極めて低い。

<sup>い</sup>移民<sup>6</sup>は全人口の 1%に過ぎないし、そのほとんどが中国人と <sup>かんこく</sup>韓国人である。日本は  
25 島国ということもあって、日本人とだけ交流をして一生を終わる人がほとんどなのではない  
だろうか。だから、ハーフを日本人だと <sup>すなお</sup>素直に <sup>みと</sup>認める人は <sup>ひじょう</sup>非常に少ないと思う。

2) 外国人に対する偏見<sup>7</sup>が多い。

外国と <sup>こと</sup>異なり、日本人は <sup>ぎろん</sup>議論の <sup>しかた</sup>仕方<sup>8</sup>を学校で学ばないし、目上の人言うことを  
30 <sup>すなお</sup>素直に受け入れるように教育される。人の話を聞いて学び、自分の考えを <sup>てんかい</sup>展開しようとする  
<sup>たいど</sup>態度に <sup>とぼ</sup>乏しい<sup>9</sup>と言えよう。このような <sup>じょうきょう</sup>状況下では、<sup>かた</sup>型にはまった<sup>10</sup>ものの見方  
しかし <sup>は</sup>ない人が多数派 <sup>は</sup>になってしまうのは当然だろう。

日本は、英語教育に力を入れようとしているが、たとえ語学が <sup>たんのう</sup>堪能<sup>11</sup>であっても、それ  
だけでは <sup>こくさい</sup>国際化への <sup>たいおう</sup>対応<sup>12</sup>はできない。BBC の記事の中では、<sup>みやもと</sup>宮本さんはこう話して  
いる。「<sup>こくさいけっこん</sup>国際結婚やハーフの子どもは、これからどんどん <sup>ふ</sup>増えるでしょう。その子  
35 たちの <sup>しょうらい</sup>将来のためにも、われわれ日本人は考え方を <sup>か</sup>変えなければいけないと思います。」

『【<sup>ふしぎ</sup>不思議？】ハーフのミス日本が、日本のメディアからほとんど <sup>むし</sup>無視 <sup>し</sup>されているの  
40 はなぜか？』  [\(http://useful-info.com/ariana-miyamoto\)](http://useful-info.com/ariana-miyamoto) に  
よる

<sup>5</sup> 扱い : le traitement, la façon d'être considéré

<sup>6</sup> 移民 : immigré

<sup>7</sup> 偏見 : le préjugé

<sup>8</sup> 議論の仕方 : la technique du débat, la façon de polémique

<sup>9</sup> 乏しい : pauvre, qui manque de

<sup>10</sup> 型にはまった : stéréotypé(e)

<sup>11</sup> 堪能である : être excellent (en)

<sup>12</sup> 対応する : faire face (à)

## TRAVAIL À FAIRE PAR LE CANDIDAT

- 1) Les candidats traiteront le sujet sur la copie qui leur sera fournie en faisant apparaître la numérotation.
- 2) Ils composeront des phrases complètes sauf indication contraire.
- 3) Les citations seront limitées aux éléments pertinents et suivies de la mention de la ligne.

### I. COMPRÉHENSION DE L'ÉCRIT

Tous les candidats traiteront les questions suivantes.

Répondez aux questions suivantes en japonais :

次の質問に日本語で答えてください。

#### テキスト1

1. 宮本<sup>みやもと</sup>さんが生まれ育ったのは、どの国の、どの地方ですか。
2. 宮本<sup>みやもと</sup>さんは、ミス・ユニバース世界大会に<sup>さんか</sup>参加する前、アルバイト以外に、何をしていましたか。
3. 宮本<sup>みやもと</sup>さんは、自分のことを「ハーフ」といっていますが、「ハーフ」とは何ですか。
4. 宮本<sup>みやもと</sup>さんが米国と日本の二重<sup>こくせき</sup>国籍を持っているのは、なぜですか。
5. どうして日本では、宮本<sup>みやもと</sup>さんがミス・ユニバース大会の日本代表に<sup>せんしゅつ</sup>選出されたことで、不<sup>ふ</sup>満<sup>まん</sup>の声が上がりましたか。理由を二つあげてください。
6. 宮本<sup>みやもと</sup>さんは、何のために「特技は書道で、<sup>とくい</sup>得意な日本料理は<sup>ほんかく</sup>本格的な<sup>しる</sup>みそ汁です」(12-13行目)と<sup>の</sup>述べていますか。

#### テキスト2

7. 著者<sup>ちよしゃ</sup>によれば、なぜ日本人は「<sup>かた</sup>型にはまったものの見方」(29行目)をしがちなのですか。理由を二つあげてください。
8. 著者<sup>ちよしゃ</sup>によると、日本人は外国人と交流をする機会がほとんどないのは、なぜですか。理由を二つあげてください。
9. 宮本さんによると、これから日本人はなぜ考え方を変えなければいけないのですか。

**Seuls les candidats composant au titre de la LVA (Langue Vivante Approfondie) traiteront également les questions suivantes.**

10. 宮本<sup>みやもと</sup>さんは、ミス・ユニバース世界大会の日本<sup>だいいょう</sup>代表<sup>えら</sup>に選ばれて、どんなことが気になっていましたか。実際<sup>じっさい</sup>にその予感<sup>よかん</sup>があたりましたか。
11. 宮本<sup>みやもと</sup>さんは、どういう風に「ハーフでない他のミス日本と異なる<sup>こと</sup>扱い<sup>あつか</sup>」(20-21行目)を受けていますか。実例を二つあげてください。

## II. EXPRESSION ÉCRITE

**Afin de respecter l'anonymat de votre copie, vous ne devez pas signer votre composition, citer votre nom, celui d'un camarade ou celui de votre établissement.**

**Seuls les candidats des séries S et ES et ceux de la série L qui ne composent pas au titre de la LVA (Langue Vivante Approfondie) traiteront les questions suivantes.**

Traitez les deux sujets suivants. Vous indiquerez distinctement sur votre copie le numéro correspondant à chaque sujet.

1. あなたのこれまでの経験で、一番<sup>どりよく</sup>努力<sup>どりよく</sup>したことは何ですか。それについて述<sup>の</sup>べてください。(150 signes)
2. 宮本<sup>みやもと</sup>さんは自分の経験から「われわれ日本人は考え方を<sup>変えなければいけない</sup>」(33行目)と述べていますが、あなたも、その必要があると思いますか。(250 signes)

**Seuls les candidats composant au titre de la LVA (Langue Vivante Approfondie) traiteront la question suivante.**

「たとえ語学が<sup>たんのう</sup>堪能<sup>たんのう</sup>であっても、それだけでは<sup>こくさいか</sup>国際化<sup>こくさいか</sup>への<sup>たいおう</sup>対応<sup>たいおう</sup>はできない」(31-32行目)とありますが、あなたは、それについてどう思いますか。また、どうすれば<sup>こくさいか</sup>国際化<sup>こくさいか</sup>へ<sup>たいおう</sup>対応<sup>たいおう</sup>できると思いますか。(400 signes)